

20  
25



学校法人 成田山教育財団

成田高等学校

## — 建学の理念 —

成田高等学校は、

**「成田山の宗教的使命の達成」**

～真理を愛し、社会に奉仕する～

**「地方文化の向上」**

のために創設されました。

## — 教育方針 —

この理念に基づいて

**「行き届いた教育により生徒の全体的な発達を促す」**

ことを教育目標として掲げ、以下の3点に特に留意しています。

- ・挨拶や服装をはじめとする、礼節を重んじたコミュニケーション能力の育成
- ・自発的に学習する自学自習の態度の育成
- ・文武に励むことを通じて成長し、社会に貢献できる人材の育成

## — 成田高校が育てたい生徒 —

「己を知り、自ら思考・行動・発信するとともに、他者を受け入れ理解して、共に高め合える生徒」

## — 努力目標 —

挨拶する／正装する／勉強する／運動する／掃除する

# たくましい人間の育成

成田高等学校 校長 鈴木 隆英



国際化が一層深まる世界にあって、みなさんはそう遠くない未来に、多くの国の人々と話し合い、協議して仕事をしていくことになるでしょう。そんな中で、みなさんは「あなたはどう考えるのか?」「あなたはどう対応するのか?」と問われることになります。そういう意味で、まず第一に、自らの地域の文化と伝統への理解を深め、尊重し、郷土や文化を愛する心を育てていくことが重要であると考えます。それとともに、他の国や地域の文化と伝統に敬意をもち、尊重し、国際社会の一員としての責任を担い、責務を果たすことが求められます。みなさんは、本校での「文武両道」の生活を通じて、まず自分を知ることから始めてください。そして将来、たくましい人間として家族を守り、社会に奉仕し、国際社会に貢献する志を持った人物となってください。

本校は、みなさんがたくましい人間になり、夢と志を実現していくためのお手伝いをしていきます。皆さんの入学を待っています。

## 沿革

### 1887

(明治20年／10月3日)  
成田山山主三池照鳳大僧正により、本校の前身である修業年限3ヵ年の成田英漢義塾が創立される。

### 1898

(明治31年／10月7日)  
成田山山主石川照勤大僧正は英漢義塾を閉塾し、新たに修業年限5ヵ年の旧制私立成田中学校の設置許可を受ける。  
この日をもって本校の創立記念日と定める。

### 1908

(明治41年／2月21日)  
修業年限3ヵ年の私立成田山女学校が創立される。

### 1911

(明治44年／2月13日)  
成田山女学校を閉校し、修業年限4ヵ年の私立成田高等女学校として設置許可を受ける。

### 1948

(昭和23年／3月31日)  
学制改革に伴い、中学校、女学校を統合し、成田山文化事業財団を設置者とし、成田高等学校の設置認可を受ける。  
同時に中学校を併設する。

### 1949

(昭和24年／3月31日)  
併設中学校を閉校する。

### 1951

(昭和26年／1月19日)  
私立学校法により、学校法人成田山教育財団の設置認可を受ける。

### 1966

(昭和41年／12月23日)  
附属中学校の設置認可を受ける。

### 1967

(昭和42年／4月8日)  
附属中学校を開校する。

### 1973

(昭和48年／3月15日)  
附属小学校の設置認可を受ける。

### 1973

(昭和48年／4月7日)  
附属小学校を開校する。

### 1998

(平成10年／10月8日)  
創立100周年記念式典を挙げる。

### 2012

(平成24年／3月8日)  
新校舎竣工

### 2013

(平成25年／7月3日)  
新武道館竣工

### 2013

(平成25年／10月7日)  
創立115周年記念式典を挙げる。

### 2023

(令和5年)  
創立125周年





## 高等学校教育課程

(抜粋)

教科	科目	高1 (文理共通)	文系		理系	
			高2	高3	高2	高3
国語	現代の国語	2				
	言語文化	3				
	論理国語		2	2	2	2
	文学国語		2	3		
	国語表現					
	古典探求		2	2	2	2
	☆国語研究			△2		
	☆国語技能審査			※2		※2
地理歴史	地理総合	2				
	地理探求		③			3
	歴史総合	2				
	日本史探求		③			
	世界史探究		3			
	☆地理研究					④
	☆日本史研究			④		
	☆世界史研究			④		
公民	公共		2		2	
	倫理			△2		
	☆公共研究			3		
	☆公民研究					④
数学	数学Ⅰ	4				
	数学Ⅱ		4		4	
	数学Ⅲ					□4
	数学A	2				
	数学B		2		3	
	数学C					□2
	☆数学研究			□4		△4
理科	物理基礎	2				
	物理				③	③
	化学基礎	2				
	化学				3	3
	生物基礎	2				
	生物				③	③
	☆化学研究		2			
	☆生物研究			□2		
体育健	体育	2	2	3	2	3
	保健	1	1		1	
芸術	音楽Ⅰ	②				
	美術Ⅰ	②				
	書道Ⅰ	②				
	☆書道技能審査			※2		※2
外国語	英語コミュニケーションⅠ	5				
	英語コミュニケーションⅡ		4		4	
	英語コミュニケーションⅢ			4		4
	論理・表現Ⅰ		2		2	
	論理・表現Ⅱ			2		2
	☆英語研究			△2		△2
	☆英語技能審査			※2		※2
家庭	家庭基礎	2				
情報	情報Ⅰ		2		2	
	特別活動	1	1	1	1	1
	総合的な探究の時間	1	1	1	1	1
合計		35	35	31~37	35	31~37

1・2年次にほとんどの必修科目を履修します。また、生徒の進路希望に対応するために、2年次からの文理別授業を行い、現役合格を目指します。

※高入生と内進生(付属中からの内進者)は、3年間別クラス。

十分な授業時間と、放課後の特別活動の充実を図るため、週6日制を実施しています。また、総合的な探究の時間は学年職員だけでなく他の職員も、生徒の主体的な学びをサポートします。

※高1・2年は、火・木の第7校時に学力補充講座(英数)を実施。  
 ※高3の3学期は、家庭学習制度を実施。

45分授業で実施。週6日制で原則1日6時間授業。1・2年生は水曜日のみ7時間授業。土曜日は4時間授業(3年生は特別講座)。

○は選択科目。いずれかを選択する。□と△はセットでどちらかのセットを選択。いずれも原則10名に満たない場合は開講されない場合がある。

※は検定2級所持者に3年次に単位が認定される。

☆の科目は学校設定科目。

※文部科学省の学習指導要領や大学入試の内容等の改定に対応するため変更する場合があります。



# 充実したカリキュラムで未来の夢に着実に近づく

それぞれの進路の志望に合わせたクラス編成を実施し、柔軟なカリキュラムにより着実に志望校合格を目指します。

## 特進a・進学コース

成績上位者による特進aクラスを2クラス編成します。習熟度別のクラスをつくることで、それぞれのクラスに合わせた教科指導や進学指導を行い、生徒たちが自らの目標を設定する為のアドバイスをしっかり行っていきます。

ほぼすべての生徒が大学進学を主とした高等教育機関への進学を希望していることから、その希望をかなえ、かつ研究活動において十分能力を発揮すべく学力の定着とともに、現代の社会で必要とされている様々な能力の向上を目指していきます。積極的に外部の企業や各界で活躍する卒業生の協力を得ながら、教員と生徒がともに学びつつ様々なスキルを身に付けていきます。

生徒達は以下の3つの能力の向上を目標とした取り組みを行っています。

### ①知識の確実な習得

知識の習得は、人がものを考え仕事をし社会的生活を営んでいく上で依然として重要です。社会で起きていることは複雑であり、克服・解決するには幅広い知識と教養が求められます。高校での教科は全ての基礎にあたるため、その重要性を理解したうえで意欲的に学び十分な定着を目指します。テストだけでなく、総合的な探究の時間で横断的・学際的な学びを通して知識の理解、習得を目指します。

### ②知識を操作する能力の向上

この社会を力強く生きるために、知識を操作する能力(活用や探究、問題解決)の向上を目指します。そのためにiPadや校内Wi-Fiの高速ネットワーク環境などを活用した様々なコンテンツを利用した授業を展開します。そこでは実社会とのつながりを意識したコンテンツを提供していきます。

具体的には日常の授業だけでなくWebを活用した学習としてスタディサプリや駿台サテネットなど学校外の有用なコンテンツの受講やGoogle Scholar・CiNiiなどの学術論文検索、そして4万冊を超える蔵書のラーニングセンターなど活用する場を豊富に用意しております。

### ③知識を利用し集団で活動する能力の向上

この能力なしには、仕事を含めた社会的役割を十分果たせるとは言えない時代になりました。何事にも主体的に取り組み、多様性を尊重し、他者と協働するためのチームワーク、コミュニケーション能力を備えた人材の育成を目標としていきます。

自分の蓄積してきた知識を生かしつつ、総合的な探究の時間や卒業研究での実験・社会調査活動や各教科での課題研究発表、修学旅行や見学旅行でのフィールドワーク等を通して自分だけでは解決できない事柄を他者と協働して取り組む重要性を知り、コミュニケーション能力の向上と持っている能力を最大限に発揮できるよう取り組みます。



## 令和6年度入試大学合格者数

国公立大学 計53(46)	
京都大学	1(1)
東京外国語大学	1(1)
北海道大学	3(1)
神戸大学	1(0)
千葉大学	11(11)
筑波大学	3(3)
埼玉大学	4(4)
茨城大学	5(5)
東京医科歯科大学	1(0)
東京藝術大学	1(1)
山形大学	1(1)
信州大学	1(1)
千葉県立保健医療大学	1(1)
会津大学	2(2)
群馬大学	1(1)
静岡大学	2(2)
鳥取大学	1(0)
愛媛大学	1(1)
高知大学	1(0)
長崎大学	1(1)
埼玉国立大学	1(1)
高崎経済大学	1(1)
都留文科大学	2(2)
愛知教育大学	2(2)
北見工業大学	2(1)
防衛大学校	1(1)
秋田公立美術大学	1(1)

私立大学 計776(724)	
早慶上理 計32(28)	その他私立大学
早稲田大学	9(6)
慶應義塾大学	4(3)
上智大学	5(5)
東京理科大学	14(14)
GMARCH 計131(117)	
学習院大学	21(20)
明治大学	28(24)
青山学院大学	18(18)
立教大学	18(18)
中央大学	20(12)
法政大学	26(25)
成蹊大学	6(5)
成城大学	13(13)
明治学院大学	7(7)
獨協大学	3(3)
國學院大學	16(16)
武蔵大学	8(8)
日本大学	72(63)
東洋大学	39(39)
駒澤大学	15(15)
専修大学	15(15)
芝浦工業大学	7(7)
東邦大学	30(29)

## 主要指定校

令和6年度入試の募集者数	
早稲田大学	1
東京理科大学	9
明治大学	3
青山学院大学	2
立教大学	4
中央大学	1
法政大学	4
学習院大学	4
成蹊大学	2
成城大学	2
明治学院大学	5
日本大学	8
東洋大学	6
駒澤大学	1
東邦大学	12

※( )内は合格者数のうち現役生その他の合格実績に関しては本校HPをご覧ください。  
※指定校推薦は毎年新たに募集人数が変わります。こちらに記載された大学は変更の可能性もあります。  
また、上記の大学も学部によっては募集が無いこともあります。

他多数

## 進路選択サポート

一人ひとりに合った進路実現

### 1 早期から将来への見通しを持たせる

生徒との二者面談および保護者面談を計画的に行い、一人ひとりに合った進路指導を行います。また、卒業後のことを意識するよう、高1から全員が大学のオープンキャンパスに行くように指導します。

### 2 学習意欲を維持するための仕掛け

外部から講師を招いての進学講演会や進路に関する学年集会を節目に行い、徐々に「進路実現のために努力する集団」を形成します。また、タブレット端末でスケジュールを主体的に立てることをサポートします。

### 3 先輩との交流を通して将来像を持たせる

1・2年生に対して大学に合格した3年生が大学合格までの道のりを話す「大学合格報告会」など、先輩や卒業生との関わりの中で進路について考える場を提供します。卒業生の体験談をまとめた「進路のしおり」も毎年発行しています。

### 4 最後まで学校が教員全体でサポート

普段より生徒の学力や進路の希望を考慮して、担任や進路指導部を始め全ての教員が持っている経験や情報を提供しサポートします。生徒の納得のいく進路の実現を目指し、出願に関するアドバイスを入試直前までし続けます。

## 学力向上サポート

国公立・難関私大に通じる学力養成

### 1 高3への手厚い指導

土曜の授業に替わり、土曜講座(希望制)を開講します。数ある講座の中から自由に選ぶことができます。また、家庭学習に入る3学期にも、国公立個別(二次)試験対策など、最後まで個別に指導していきます。

### 2 夏季講座・冬季講座

長期休業中は数多くの講座から自分に合った内容、レベルの講座を選んで無料で受講できます。学力に差が出やすい休業を有効に使います。特に夏季講座は学年に関係なく受講できる講座がたくさんあります。

### 3 映像講座を用いた本格的な学力養成

予備校等の映像講座を利用して、大学入試突破のための学力養成を目指します。多種多様な講座で基本事項の確認から大学入学共通テスト、二次・私大・難関大対策まで受験に必要な応用力・実践力の養成を目指します。

### 4 外部模試の徹底した有効活用

年間4～5回の外部模試で定点観測を行います。また、それに伴う対策講座、データ分析、事後指導、弱点克服講座など、模試を「受けっぱなし」にさせずに指導します。



# 入学から卒業まで、あなたに寄り添う進路指導プログラム

あなたが一番輝ける道を見つけるため、  
圧倒的な情報量を持つ教員達が共に考える

あなたの夢を現実に近づけるため、  
緻密な受験戦略であなたを伸ばす

## 進路選択サポート

## 入学

## 学力向上サポート

1年	1学期	5 生徒個別面談 進学講演会 進路指導(選択科目について)	スタディサポート(ベネッセ) 4
		6 進学講演会	総合学力テスト(ベネッセ) 6
	6月 文理等選択科目調査(予備調査)		
	夏休み	8 オープンキャンパス見学 保護者面談	全統模試(河合塾) 夏季講座 8
	2学期	9 進路調査	スタディサポート(ベネッセ) 9 総合学力テスト(ベネッセ) 10
		11月 文理等選択科目調査(最終決定)	
3学期			総合学力テスト(ベネッセ) 1
2年	4月 文理型別授業開始		
	1学期	5 生徒個別面談 6 進学講演会	スタディサポート(ベネッセ) 4 総合学力テスト(ベネッセ) 6
		6月 3年次理社等選択科目調査(予備調査)	
	夏休み	8 オープンキャンパス見学 保護者面談	夏季講座 8 全統模試(河合塾) 8
	2学期		総合学力テスト(ベネッセ) 10
		11月 3年次理社選択科目調査(最終決定)	
3学期	2 進路指導(就職・専門学校:希望者) 3 卒業生による合格報告会	共通テスト対策模試(河合塾) 2	
3年	1学期	5 三者面談(志望校を絞り込む) 6 進学講演会	全統マーク模試(河合塾) 4 特別講座開始(平日放課後、土曜①~④) 5 全統記述模試(河合塾) 6
	夏休み		夏季講座 8
	2学期	9 大学入学共通テスト説明会	マーク模試(駿台ベネッセ) 記述模試(駿台ベネッセ) 10
		大学入学共通テスト出願 11月 志望校決定(願書取り寄せ等)	
	12 一般入試受験者指導(本人・保護者)		
3学期	1 共通テスト自己採点・受験者個別指導		
	1月~ 志望校への出願 大学入試等・進路決定		
		卒業	

※年度によって変更あり



# 四季を鮮やかに彩る さまざまな学校行事は心に残る思い出に

友とともに、思い切り笑ったり泣いたり。行事で深まる団結や友情も、高校時代の輝かしい思い出になります。



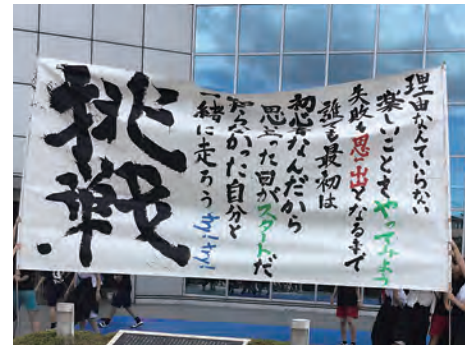
全校野球応援



海外語学研修



体育祭



葉牡丹祭(文化祭)



海外語学研修



体育祭



葉牡丹祭(文化祭)



## 主な学校行事

4 Apr

- ・始業式 ・入学式
- ・授業参観
- ・スタディセミナー

5 May

- ・中間考査
- ・三者面談(3年)
- ・生徒個別面談(1・2年)

7 Jul

- ・期末考査
- ・全校野球応援
- ・海外語学研修(1・2年希望者、カナダ13日間)
- ・終業式
- ・夏季講座(全学年希望者)

8 Aug

- ・スタディセミナー
- ・夏季講座(希望者)

9 Sep

- ・始業式
- ・葉牡丹祭(文化祭)
- ・体育祭

10 Oct

- ・創立記念日
- ・芸術鑑賞会
- ・中間考査

11 Nov

- ・修学旅行(2年)
- ・学年行事(1年)

12 Dec

- ・期末考査
- ・終業式
- ・スタディセミナー

1 Jan

- ・始業式

2 Feb

- ・卒業研究発表会(3年、進路決定者)

3 Mar

- ・3年生を送る会 ・卒業証書授与式
- ・学年末考査(1・2年)
- ・海外語学研修(1・2年希望者、アメリカ12日間)
- ・修了式



葉牡丹祭(文化祭)



葉牡丹祭(文化祭)



葉牡丹祭(文化祭)



修学旅行



修学旅行



卒業研究発表会



卒業証書授与式



# 整った施設環境で、思う存分打ち込む部活動

文武両道を目指す本校は、部活動も盛んです。

学術部7、文化部が11、運動部が15の計33の部活動と2つの同好会が活動し、各分野で輝かしい成績を残しています。



野球部



陸上競技部



ソフトテニス部



水泳部



柔道部



剣道部

## 令和5年度 主な実績

### 運動部

#### 陸上競技部

- 県総体 男子総合3位、女子総合2位
- 関東大会 男子総合7位、女子総合2位
- U20日本選手権 男子棒高跳2位、女子砲丸投5位
- 全国高校総体 男子棒高跳2位、女子5000mW2位、走幅跳8位、三段跳5位/8位、砲丸投7位
- 県新人大会 男子総合2位、女子総合2位
- 関東新人大会 男子3種目4名入賞、女子4種目4名入賞
- 国民体育大会 女子少年A砲丸投3位
- U18・U16日本選手権 男子150m5位、女子300mH4位、三段跳5位
- 県駅伝 男子6位、女子2位
- 関東駅伝 男子29位、女子7位
- 日本選手権クロスカントリー大会 U20女子6km3位 (世界クロスカントリー大会U20日本代表に決定)

#### 水泳部

- 県総体 男子総合2位、女子総合7位
- 関東大会 個人18種目、リレー6種目出場、女子400m自由形7位入賞
- インターハイ 個人5種目、リレー4種目出場
- 夏季JO 男子1名入賞、女子1名入賞
- 国民体育大会 1名選出、男子400mメドレーリレー7位

- 県新人大会 男子総合2位、女子総合6位

#### 柔道部

- 関東高等学校柔道大会千葉県予選会 団体ベスト8
- 関東高等学校柔道大会 団体出場
- 千葉県高等学校総合体育大会柔道大会 団体ベスト8、男子個人66kg級第3位
- 千葉県私立高等学校柔道大会 男子団体第3位、男子個人66kg級準優勝
- 関東高等学校選抜大会千葉県予選会 男子個人90kg級準優勝、柔道女子個人57kg級準優勝
- 関東高等学校選抜 男子個人90kg級出場、女子個人57kg級出場
- 千葉県新人柔道大会 男子団体ベスト8、男子個人90kg級第3位

#### 剣道部

- 関東高等学校剣道大会千葉県予選会 女子団体第3位、優秀選手賞
- 関東高等学校剣道大会女子団体出場
- 千葉県高等学校総合体育大会剣道大会 男子団体ベスト16、女子団体ベスト16
- 千葉県私立高等学校剣道大会 男子団体第3位

#### ソフトテニス部

- 千葉県高等学校選抜インドア大会 団体第3位
- 千葉県新人体育大会 団体第5位
- 千葉県高等学校総合体育大会 団体第3位

- 関東高等学校体育大会 団体出場、個人3回戦
- 関東高等学校体育大会千葉県予選会 団体第3位、個人第9位

#### ダンスドリル部

- 全国高等学校ダンスドリル選手権大会2023 SONG/POM部門Medium編成 全国大会出場 KICK部門 全国大会出場
- 全国高等学校冬季大会 全国大会出場
- USA Nationals 全国大会出場
- 全国高等学校ダンスドリル選手権大会2023 関東大会 SONG/POM部門Small編成 第1位 KICK部門 第1位
- 全国高等学校ダンスドリル選手権大会2023 SONG/POM部門Small編成 全国大会出場 KICK部門 第2位
- USA Regionals東京大会 第2位

#### 男子バレーボール部

- 千葉県高校総体 2回戦
- 全国私学大会千葉県予選 第5位
- 千葉県新人大会 出場

#### 弓道部

- 関東個人選手権大会 2名出場
- 国民体育大会 少年女子の部 近的5位、遠的5位、皇后杯6位





ダンスドリル部



バスケットボール部



弓道部



バレーボール部



卓球部



音楽部



サッカー部



競技かるた部



軽音部



放送部

### 山岳部

- 令和5年度 第22回千葉県高等学校ボルダリング大会 第4位入賞

### 学術・文化部

#### 競技かるた部

##### 【団体戦】

- 全国高等学校総文祭小倉百人一首かるた部門選考会 優勝1名、敢闘賞1名 ※千葉県代表メンバーに選出
- 第3回千葉県高校生小倉百人一首かるた春季大会 (全国大会最終予選) 準優勝 ※全国大会出場
- 第45回 全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会 ベスト16
- 第38回国民文化祭小倉百人一首競技かるた全国大会 千葉県選考会入賞1名 ※千葉県代表メンバーに選出
- 千葉県高校生小倉百人一首かるた秋季大会 (関東大会千葉県最終予選) 優勝1名、第4位1名 ※千葉県代表メンバーに選出
- 第30回関東地区小倉百人一首かるた大会 第3位

##### 【個人戦】

- 第11回 奥の細道むすびの地 全国競技かるた大垣大会 (A級の部) 第4位1名
- 第30回全国競技かるた多摩大会 (A級の部) 第4位1名

#### 放送部

- 第33回成田太鼓祭 ANA未来ステージ担当

- 関東高等学校男子バレーボール大会 司会担当
- 第70回NHK杯全国高校放送コンテスト千葉県大会 朗読部門 最優秀賞、アナウンス部門 優秀賞、研究発表部門 優秀賞
- 第70回NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会 特別企画「私たちの街・学校のSDGs」SDGs賞 研究発表代表校に選出(NHKホールで発表)
- 第47回全国高等学校総合文化祭 かごしま大会 放送部門 ビデオメッセージ部門 優秀賞、朗読部門 文化連盟賞
- 第36回千葉県高文連放送コンテスト アナウンス部門 優秀賞、朗読部門 優秀賞、オーディオメッセージ部門 優秀賞、レッドクロス部門 優良賞
- 第30回全国高等学校選抜オーケストラフェスタ 司会担当
- 第21回関東地区高校放送コンクール(茨城大会) アナウンス部門 最優秀賞、朗読部門 優秀賞

#### 音楽部

- 第65回千葉県吹奏楽コンクール(B部門) 金賞
- 第12回日本学校合奏コンクール (ソロ&アンサンブルコンテスト) 全国大会 銀賞
- 第33回日本クラシック音楽コンクール(ソロ部門) 全国大会7位(Trombone)
- 全日本 中学生・高校生管打楽器 ソロコンテスト千葉県大会2023(本選大会) 金賞(Flute)、銀賞(Oboe)、銀賞(Euphonium)
- 第30回全国高等学校選抜オーケストラフェスタ 出場

- 第23回千葉県管弦楽コンペティション 金賞、最優秀賞
- 第35回全国アマチュア室内楽フェスティバル 聴衆賞・オーディエンスアワード
- 第37回千葉県吹奏楽個人コンクール県大会 出場 (Flute・Trombone)

#### 文芸部

- 第10回千葉県高校生文芸部誌大会「詩」部門優秀賞

#### 自然科学部

- 第17回高校生理学研究発表会 出場
- 第18回高校化学グランドコンテスト 出場
- 第46回日本分子生物学会年会高校生発表 出場
- 第41回化学クラブ研究発表会 出場
- 第18回ジュニア農芸化学会 出場

#### 社会科学研究部

- 令和5年度全国高等学校社会科学・郷土研究発表大会 優秀賞

#### その他の部活動(令和6年4月現在)

- (運動) 硬式テニス部、空手部
- (学術) 美術部、英語部、社会科学研究部、書道部、家庭科部
- (文化) 文芸部、新聞部、演劇部、写真部、華道部、茶道部、インターアクト部、軽音楽部、クイズ研究部
- (同好会) 将棋同好会、コンピュータ同好会



# 生徒の自主性を育む施設も充実

広々とした学習スペースを備えたラーニングセンターや  
全天候型トラックをはじめとするさまざまな運動設備など、文武両道を支える多彩な施設が揃っています。



## 校舎の建築理念

文武両道の校風のもと、生徒たちが共に支え合い切磋琢磨する学舎として、新時代を担う人材の育成を目指します。

[創造] ラーニングセンターを中心とした知的創造を促す校舎

[交流] コミュニケーションを高める空間構成

[連携] 中高一貫教育としての連携を促す空間構成

[調和] 伝統・環境配慮・更新性・安全性を重視した将来を見据えた校舎



人工グラウンド



柔道場(武道館)



剣道場(武道館)



コンピューター教室



理科教室



調理教室



視聴覚教室



野球部トレーニングルーム



### 講堂兼体育館

講堂はバスケットコート2面分の広さがあり、528席の電動式観覧席を備えています。舞台奥には高さ4mの不動明王が祀られており、近代的かつ仏教校としての特徴のある施設になっています。



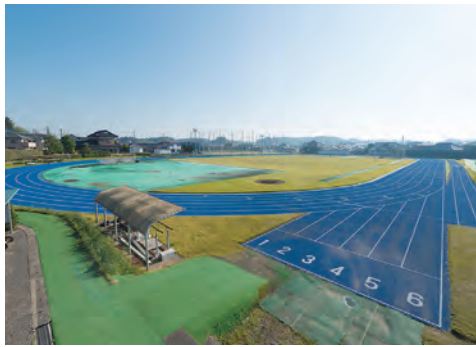
### ラーニングセンター

40,000冊を超える蔵書を誇るラーニングセンターには、インターネット環境の整ったパソコンも設置しており、多くの生徒が自由に読書や試験前の勉強に励んでいます。



### ラーニングセンター前ホール

ラーニングセンターの前にはカフェのような雰囲気のあるホールがあり、試験前の放課後には、グループ学習の場として使う生徒達で賑わいます。



### グラウンド

400mトラックのある全天候型グラウンドは体育の授業や陸上部の練習、体育祭に使用されています。観覧席もあり、体育祭を見学にくる保護者の方にも開放しています。



### 作法室

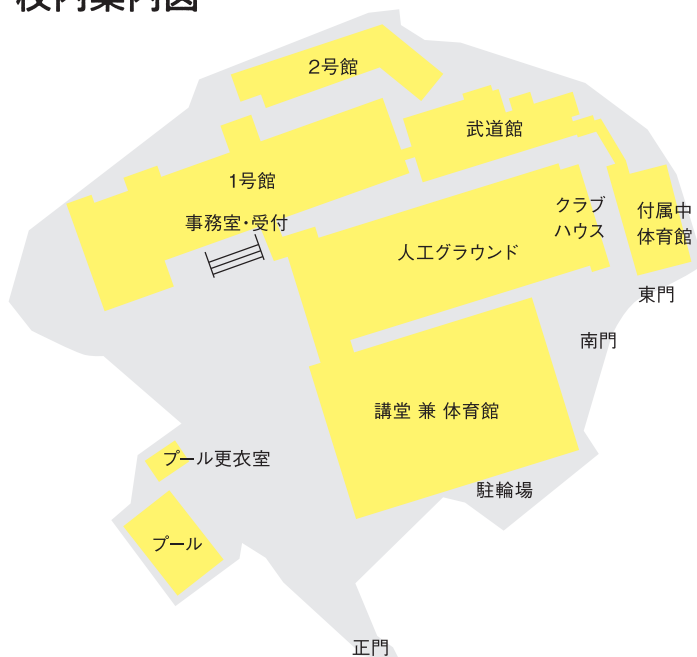
茶室、水屋、日本間の3室を備える作法室では、華道部、茶道部が活動しています。日本間の障子を開けると、外には石庭の厳かな景色が広がります。



### 弓道場

約1,200㎡の敷地内に部室や用具倉庫が完備されています。矢道は芝生が整備され、10人立の近約場・看的表示付きの充実した環境で大会の開催も可能です。

## 校内案内図



## 周辺施設案内図







校章に配されている「葉牡丹」の色である紫を、濃淡で使用した制服です。優雅、品性高雅を象徴する「葉牡丹」の紫と、現代的なタータンチェックのスカート、落ち着いた色のジャケットが、高潔優雅な成田高校らしさを醸し出しています。女子生徒はスラックスを選択でき、夏服は男女共にポロシャツを選択できるようになりました。

ブラウスは白とラベンダーの2種類、リボンは3種類あります。



## 一日の過ごし方

授業に部活に、友だちとおしゃべり、かけがえのない高校生活を、毎日楽しみながら過ごしています。



### 月～金曜日

7:00	ラーニングセンター開館
8:35 - (8:45)	HR
8:50 - 9:35	第1校時
9:45 - 10:30	第2校時
10:40 - 11:25	第3校時
11:35 - 12:20	第4校時
12:20 - 13:05	昼休み
13:05 - 13:50	第5校時
14:00 - 14:45	第6校時
14:50 - 15:05	終礼・清掃
15:10 - (15:55)	第7校時 <small>(平常の授業で7校時はありません)</small>
19:00	ラーニングセンター終了

### 土曜日

7:00	ラーニングセンター開館
8:35 - 8:45	HR
8:50 - 9:35	第1校時
9:45 - 10:30	第2校時
10:40 - 11:25	第3校時
11:35 - 12:20	第4校時
12:25 - 12:40	終礼・清掃
15:00	ラーニングセンター終了

●平日の平常日課における  
ラーニングセンター(自習室兼図書館)  
利用時間は、7:00～19:00

- ・水曜日 第5校時 LHRを実施
- ・毎週土曜日は授業を実施
- ・学力補充講座(指名制、数学、英語)  
火曜日、木曜日 第7校時

## 在籍者数

(令和6年4月1日現在)

1年	男子	191
	女子	129
	計	320
2年	男子	188
	女子	165
	計	353
3年	男子	223
	女子	148
	計	371
男子	女子	計
602	442	1,044

## 市町村別在籍者数

(令和6年4月1日現在)

千葉県						茨城県	
成田市	217	習志野市	26	多古町	8	利根町	3
富里市	36	船橋市	26	東庄町	9	稲敷市	4
佐倉市	148	市川市	9	銚子市	3	潮来市	1
酒々井町	25	市原市	9	匝瑳市	11	取手市	1
栄町	10	我孫子市	22	旭市	15	神栖市	7
印西市	49	柏市	4	芝山町	9		
四街道市	56	松戸市	6	山武市	20	東京都	3
八街市	28	流山市	1	横芝光町	10	その他	1
白井市	7	鎌ヶ谷市	5	東金市	9		
千葉市	149	香取市	28	大網白里市	4		
八千代市	50	神崎町	6	千葉県その他	9		
高校合計						1,044	

## よくあるご質問

### Q. 学費について教えてください。

A. 入学時の納入金等は下記のとおりです。このほかに学年によって異なりますが、教材費等が別途必要になります。

※授業料等は、入学後に変更されることがあります。

#### 入学時納入金

入学金	施設維持費	PTA入会金	校友会入会金	計
120,000円	100,000円	1,000円	1,000円	222,000円

※別途タブレット端末代(設定管理費・保証・アプリ代を含む)。

#### 毎月の納入金等(令和6年度参考)

授業料	施設設備費	実験実習費	図書費	冷暖房費	校友会費	PTA会費	同窓会費	積立金	計
28,000円	7,600円	400円	200円	1,000円	2,000円	2,000円	100円	15,000円	56,300円

※令和7年度について変更がある場合はHP上に掲載いたします。

### Q. 奨学金制度はありますか？

A. 本校の奨学金制度として、毎年各学年若干名の成績優秀者を選び、奨学金の給付(年間12万～24万円)や入学金の免除がなされます(特別奨学金制度)。また、外部団体等が行っている育英資金の奨学金制度を紹介しています。

### Q. 携帯電話を校内に持ち込むことはできますか？

A. 携帯電話の持参は緊急時の対応等を目的に許可制で認めていますが、生徒が持参した携帯電話は、朝のホームルーム時にクラス担任が回収し、帰りのホームルーム時に返却するようにしています。

### Q. 海外へ行く機会がありますか？

A. 希望者対象で、カナダ(7月)・アメリカ(3月)での語学研修を行っています。それぞれ2週間程度のプログラムの中で、現地の文化を学び、英語力の向上を図ります。将来語学を生かした進路を考えている生徒には、参加を奨励しています。

### Q. 受験状況について教えてください。

A. 本校の令和6年度入試の受験状況は下記の通りです。

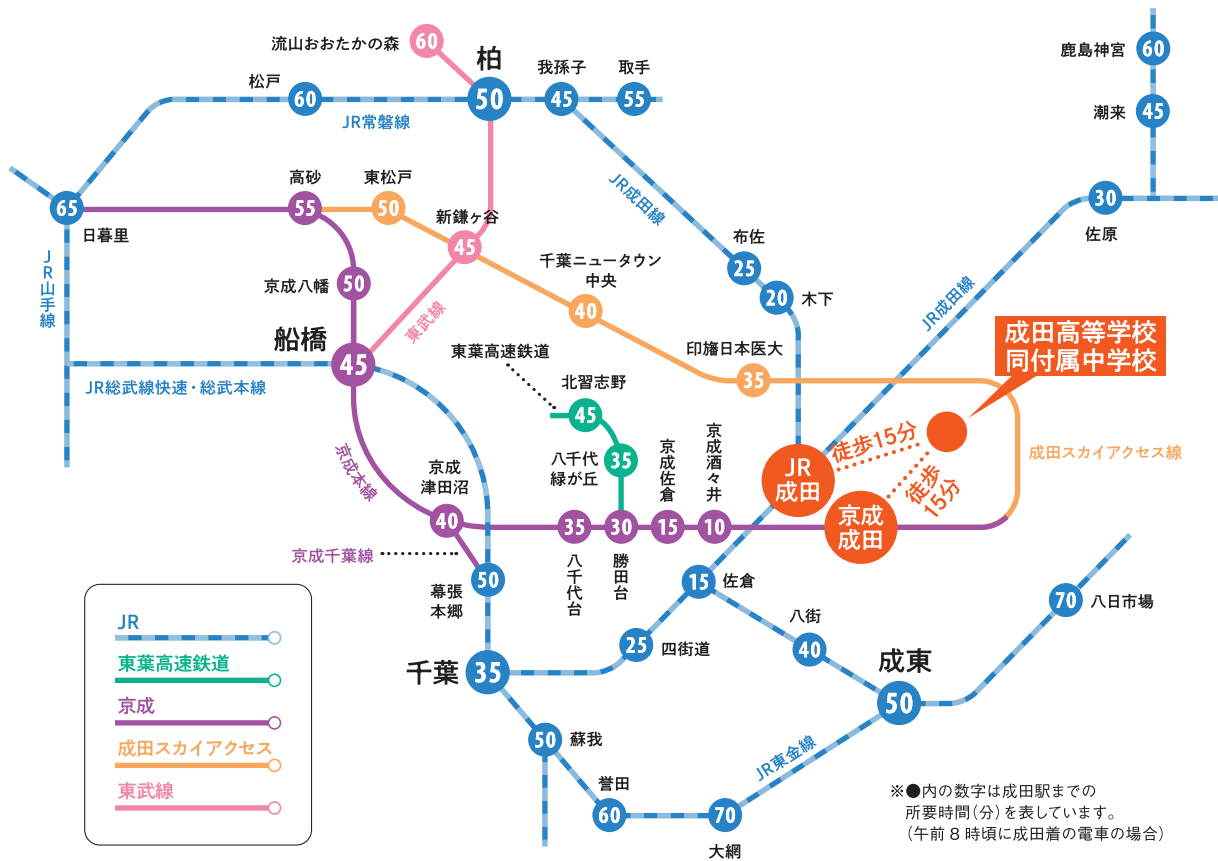
#### 〈令和6年度入試〉

	募集人員	志願者	受験者 (A)	合格者 (B)	実質倍率 (A÷B)	合格 最低点	教科別合格者平均点			
							国語	数学	英語	合計
特進 $\alpha$	150	629	627	189	3.3	225(※1)	77.8	70.4	88.3	245.6(※1)
進学				191	2.3	205(※2)	74.1	64.1	83.5	231.3(※2)

※1 特進 $\alpha$ の合格最低点及び平均点の合計は英検所持者の加点を含んだ点数です。

※2 進学クラスの合格最低点及び平均点の合計は本校第一志望者及び英検所持者への加点を含んだ点数です。

# 通学区と各駅から最寄り駅までの時間 (分)



学校法人 成田山教育財団

## 成田高等学校

〒286-0023 千葉県成田市成田27  
 TEL.0476-22-2131 FAX.0476-23-0234  
 E-mail : nyusi@narita.ac.jp  
<https://www.narita.ac.jp>  
 最新情報はニュースをご覧ください。

●JR成田駅・京成成田駅  
 徒歩約15分



## 学校説明会

要予約

[すべてWebで受付] 定員になり次第締め切らせていただきます。  
 ※日程等に変更がある場合は本校HP上でお知らせします。

学校説明会(現地・録画配信)

第1回 令和6年  
8/1(木)

第2回 令和6年  
8/21(水)

第3回 令和6年  
11/2(土)

▼詳しくはこちらから



学校紹介ページ



学校説明会予約ページ



高校部活動紹介



Instagram

午後の学校見学会(授業および校内施設等見学・学食利用可)

第1回 令和6年  
5/27(月)

第2回 令和6年  
6/3(月)

第3回 令和6年  
9/30(月)

第4回 令和6年  
10/21(月)

葉牡丹祭(文化祭)

令和6年  
9/7(土)

一般公開